

平成26年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年10月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
 コード番号 9720 URL <http://www.hotel-newgrand.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 濱田 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 岸 晴記

TEL 045-681-1841

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年11月期第3四半期の業績(平成25年12月1日～平成26年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年11月期第3四半期	3,541	△12.9	△178	—	△176	—	△127	—
25年11月期第3四半期	4,068	5.2	135	18.7	137	20.0	73	4.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年11月期第3四半期	△21.97	—
25年11月期第3四半期	12.71	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年11月期第3四半期	11,818	8,051	68.1	1,386.72
25年11月期	11,068	8,207	74.1	1,413.43

(参考)自己資本 26年11月期第3四半期 8,051百万円 25年11月期 8,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年11月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年11月期	—	0.00	—	—	—
26年11月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年11月期の業績予想(平成25年12月1日～平成26年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	△13.1	△400	—	△400	—	△240	—	△41.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年11月期3Q	5,856,400 株	25年11月期	5,856,400 株
② 期末自己株式数	26年11月期3Q	49,993 株	25年11月期	49,783 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年11月期3Q	5,806,533 株	25年11月期3Q	5,807,067 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策などを背景に企業業績が改善し、緩やかな景気回復の兆しが見えてきたものの、新興国経済の下振れや、消費税増税に伴う駆け込み需要に対する反動減などにより、先行きは未だ不透明な状況であります。

このような状況のもと、当社は重要な経営資源である本館の大規模改修工事(第一期)を6月から9月末日にかけて実施しており、工事期間中、本館5階京料理「熊魚庵たん熊北店」、本館5階宴会場「スターライトルーム」及び本館3,4階の客室(48室)の営業を休止し、本館2階宴会場「フェニックスルーム」及び「レインボーボールルーム」につきましても、原則として土曜日を除く毎日8時から18時の間の営業を休止しておりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は、3,541,578千円(前年同四半期比12.9%減)となりました。

販売費及び一般管理費は2,624,813千円(前年同四半期比0.8%減)となり、営業損失は178,148千円(前年同四半期比313,380千円損失増)、経常損失は176,491千円(前年同四半期比313,710千円損失増)となりました。

また、当第3四半期累計期間の四半期純損失は、127,547千円(前年同四半期比201,328千円損失増)となりました。

なお、当社が営むホテル業は、第4四半期に宴会(婚礼)需要が強く、売上高が多く計上される傾向があります。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホテル事業)

ホテル事業の当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,495,226千円(前年同四半期比13.2%減)、営業損失203,844千円(前年同四半期比320,534千円損失増)となりました。

なお、主な部門別の売上高は、宿泊部門814,181千円(前年同四半期比10.3%減)、レストラン部門956,017千円(前年同四半期比12.5%減)、宴会部門1,421,474千円(前年同四半期比15.9%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業の当第3四半期累計期間の業績は、売上高46,352千円(前年同四半期比9.4%増)、営業利益25,695千円(前年同四半期比38.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は11,818,343千円(前事業年度末比749,603千円増)となりました。

主な要因は現金及び預金76,900千円の減少や、売掛金72,678千円の減少、有形固定資産794,489千円の増加などです。

(負債)

負債合計は3,766,471千円(前事業年度末比904,996千円増)となりました。

主な要因は買掛金233,968千円の減少や、未払法人税等57,500千円の減少、未払賞与64,500千円の減少、前受金64,918千円の減少、長期借入金1,400,000千円の増加などです。

(純資産)

純資産合計は8,051,872千円(前事業年度末比155,393千円減)となりました。

主な要因は利益剰余金156,580千円の減少などです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、第3四半期累計期間において概ね計画通り推移しているため、平成26年7月3日に公表しました「平成26年11月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する事業年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実行税率は、平成26年12月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については、従来の38.0%から35.6%となりました。

この税率変更による影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,421,709	1,344,809
売掛金	259,128	186,449
原材料及び貯蔵品	84,390	85,407
繰延税金資産	26,254	28,091
その他	32,334	85,532
貸倒引当金	△810	△690
流動資産合計	1,823,007	1,729,600
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,128,305	9,128,305
減価償却累計額	△3,676,474	△3,811,015
建物(純額)	5,451,831	5,317,290
土地	2,972,803	2,972,803
その他	6,541,440	6,670,611
減価償却累計額	△6,004,731	△6,089,243
その他(純額)	536,708	581,367
建設仮勘定	44,424	928,795
有形固定資産合計	9,005,767	9,800,256
無形固定資産	57,912	60,811
投資その他の資産	182,052	227,674
固定資産合計	9,245,732	10,088,742
資産合計	11,068,739	11,818,343
負債の部		
流動負債		
買掛金	396,219	162,250
未払法人税等	57,500	—
未払賞与	132,900	68,400
前受金	181,136	116,217
災害損失引当金	150	150
ポイント引当金	2,395	2,304
その他	286,352	215,468
流動負債合計	1,056,653	564,791
固定負債		
長期借入金	—	1,400,000
繰延税金負債	9,380	—
再評価に係る繰延税金負債	586,351	586,351
退職給付引当金	796,697	797,860
役員退職慰労引当金	141,053	149,600
その他	271,338	267,868
固定負債合計	1,804,821	3,201,680
負債合計	2,861,474	3,766,471

(株) ホテル、ニューグランド(9720) 平成26年11月期第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年11月30日)	当第3四半期会計期間 (平成26年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,455,000	3,455,000
資本剰余金	3,363,010	3,363,010
利益剰余金	890,264	733,683
自己株式	△24,389	△24,506
株主資本合計	7,683,885	7,527,187
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,928	10,233
土地再評価差額金	514,451	514,451
評価・換算差額等合計	523,379	524,684
純資産合計	8,207,265	8,051,872
負債純資産合計	11,068,739	11,818,343

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年8月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年12月1日 至平成26年8月31日)
売上高	4,068,347	3,541,578
売上原価	1,286,224	1,094,914
売上総利益	2,782,122	2,446,664
販売費及び一般管理費	2,646,891	2,624,813
営業利益又は営業損失(△)	135,231	△178,148
営業外収益		
受取利息	142	162
受取配当金	1,563	1,651
その他	479	494
営業外収益合計	2,185	2,308
営業外費用		
支払利息	—	521
その他	197	129
営業外費用合計	197	650
経常利益又は経常損失(△)	137,219	△176,491
特別損失		
有形固定資産除却損	245	5,188
特別損失合計	245	5,188
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	136,974	△181,679
法人税、住民税及び事業税	109,334	3,104
法人税等調整額	△46,140	△57,236
法人税等合計	63,193	△54,132
四半期純利益又は四半期純損失(△)	73,780	△127,547

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自 平成24年12月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,025,989	42,358	4,068,347	-	4,068,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	4,025,989	42,358	4,068,347	-	4,068,347
セグメント利益	116,689	18,541	135,231	-	135,231

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自 平成25年12月1日 至 平成26年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期損益計算書計上額(注)
	ホテル事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,495,226	46,352	3,541,578	-	3,541,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,495,226	46,352	3,541,578	-	3,541,578
セグメント利益又は損失(△)	△203,844	25,695	△178,148	-	△178,148

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。